

# 令和6年度 福井県立金津高等学校スクールプラン

## スクールミッション【使命】

地域の中核校として、また中高一貫教育校として、地域社会と連携しながら社会のリーダーとなる豊かな人間性と多様な価値観を備えた人材育成を図る。また、持続可能な社会の実現に向けたコミュニケーション力や多面的、総合的思考力を育成し、ふるさと福井に貢献しようとする郷土愛を醸成する。

## グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

校訓「親・真・信」のもと、以下の資質・能力を備えた地域社会の創造に貢献する人材を育成する。

- ・ 多様な他者と関わり、尊重し、協働して物事に取り組む生徒
- ・ 互いの考えを適切に伝えあい、調整できる生徒
- ・ 真理を探究し、あるべき姿を追求する生徒
- ・ 確かな情報を活用し、多面的・総合的に考え判断できる生徒
- ・ 主体的、自立的に考え行動する生徒
- ・ 自らの人生やスケジュールを管理し、調整できる生徒
- ・ 課題を探究し、解決に向けたプロセスを考え実行する生徒

1 教育課程・学習支援	2 生徒支援	3 進路支援	4 中高一貫教育	5 保健管理	6 開かれた学校づくり	7 読書支援	8 探究支援・情報支援
生徒が目的意識を持ち、自ら課題を探究し、主体的・協働的に学ぶ態度の育成に努める。	特別活動や部活動の活性化を図り、豊かな人間性と主体的に活動する態度の育成に努める。	生徒一人ひとりの学力向上と進路意識の高揚を図り、主体的に活動する態度の育成に努める。	中高一貫教育の特性を活かした教育の充実に努める	健全な心身を育む生活習慣の確立、美化・環境保護に対する意識向上、および気がかりな生徒の把握とその支援に努める。	学校と保護者・地域社会との連携の強化および教育活動の広報に努める。	学校図書館の環境整備および読書活動の充実に努める。	生徒が課題探究活動に主体的に取り組むことができるよう支援をするために、ICT活用の支援や学校図書館利用の推進に努め、課題解決に必要な諸能力の醸成を図る。
<p>具体的取組</p> <p>a 主体性・自立心・探究心を育てるために、他者と協働して学びを深め、コミュニケーション能力およびプレゼンテーション能力を高める学習の充実に努めるとともに、定期的に研修会を行い授業改善を進める。 目標：グループ活動や発表に意欲的に参加できたかの各評価指数80%以上</p> <p>b 自主的・自立的に放課後を活用することができるよう学習支援アプリ等を活用し、生徒が目的意識を持つよう努める。 目標：目的意識を持ち、主体的に放課後を活用することができたかについての各評価指数80%以上</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 挨拶の励行、時間厳守、身だしなみなどの基本的な生活態度の育成に努める。 目標：先生や友人をはじめ学校内外の方々への挨拶を積極的に行っているかについての評価指数90%以上</p> <p>b 学校行事やクラス活動、部活動などに積極的に取り組ませ、生徒の主体的態度とリーダーの育成に努める。 目標：自分の役割を積極的かつ主体的に行うことができたかについての評価指数90%以上</p> <p>c いじめの未然防止、早期発見、早期解決に対する教職員の意識の定着・高揚に努める。 目標：いじめ問題に対して正しく認識し、適切に対処できたかについての評価100%</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 進路行事の企画や模試の実施・分析を行うことで、主体的な進路選択ができる力を育むとともに、進路意識の高揚を図る。 目標：生徒の進路意識の高揚とその実現に向けた取組についての評価指数85%以上</p> <p>b 学年通信や進路だよりの発行、研修会等をおとして、生徒・保護者への適切な進路情報の提供に努める。 目標：生徒・保護者への進路情報提供についての評価指数70%以上</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 中高の連携を強め内容の精選を図るとともに中高連携に関する事業内容や取組についてホームページや広報紙等を活用し積極的に広報する。 目標：中学生およびその保護者・関係中学校教員等の事業内容や取組に対する各評価指数85%以上</p> <p>b 中学校の探究活動で身につけた、論理的思考力、表現力、創造力、プレゼンテーション能力を活かし、さらなる技術・能力の向上を図る。 目標：連携クラス生徒が探究に関して主体的・意欲的に活動ができたかについての各評価指数80%以上</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 家庭と連携し、心身の健康に関する知識を深めるとともに、感染症対策としての毎朝体調チェックを通して、自己の健康管理能力を育てる。 目標：生徒の健康管理についての評価指数90%以上</p> <p>b 日々の清掃活動の中で、美化意識の向上と主体的な清掃活動の実践を目指す。 目標：生徒の清掃活動への主体的な取組についての評価指数90%以上</p> <p>c 教員対象の研修会等を通して、気がかりな生徒についての理解を深め、定期的な調査等で気がかりな生徒を把握し、その支援に努める。 目標：教職員の生徒一人ひとりに対する理解と支援についての評価指数100%</p>	<p>具体的取組</p> <p>a ホームページやPTAだよりを通して、本校教育の取組を積極的に広報するとともに、保護者や地域社会と連携した活動の充実に努める。 目標：学校教育活動への理解についての評価指数90%以上</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 朝読書をはじめとした読書活動の充実および読書マナーの向上に努める。 目標：生徒が、読書活動に積極的に取り組んでいるかどうかを示す評価指数85%以上</p> <p>b 図書および資料の整備と充実に努める。 目標：生徒が図書館の図書および資料について、満足をしているかどうかを示す評価指数90%以上</p>	<p>具体的取組</p> <p>a 課題探究活動に主体的に取り組むことができるよう支援し、自身の興味や関心に基づいたテーマや視点から課題を解決するための情報収集能力や論理的思考力の醸成に努める。 目標：課題探究へ主体的に取り組めるように支援ができたかの各評価指数75%以上</p> <p>b 課題解決に必要な情報収集・データ分析を行うために、学校図書館やICT機器の主体的な利用の促進に努める。 目標：図書館やICT機器の利用に関する各評価指数75%以上</p>

### 業務改善のための取組

- ・各教育活動の意義・目的を明らかにし、内容・方法の改善と精選を進める。
- ・正副担任、複数顧問間の協力・分業と早出遅出勤務の推進。
- ・各種会議を精選するとともに、各委員会の効率的な運営に努める。
- ・校務支援システムやICT機器を有効に活用し、事務的作業の軽減・効率化に努める。
- ・放課後活動定休日および長期休業中の学校休業日を積極的に活用し、多忙化解消に努める。
- ・自動採点システム、学習支援ソフト等のICT活用を促進する。
- ・年休10日以上、夏期休暇5日取得。

### 人権教育の推進

- ・教師自身が個々の生徒の人格を尊重し、丁寧な対応を常とする。
- ・人権教育や教科・ホームルーム活動等、全教育活動をおとして、生徒・教員ともに人権感覚を研ぎ澄ませる。